

「流せば分かる」フローリアクター

密閉型マイクロスケール CSTR



【特長】

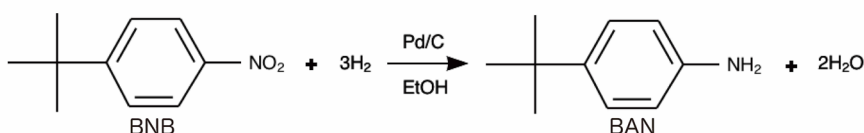
1. 流路閉塞が無い
2. 触媒 (Pd/C) スラリーを連続して注入・抜き出し可能
3. CSTR 本体 (材質 SUS316L) の耐圧：最大 0.9MPa
4. 圧力損失が気にならない
5. 加熱冷却が可能
6. ガラス製内蓋に交換すれば、反応槽内部が見える

【使用例：連続接触水素化（水添）反応】



【動画：連続接触水素化反応の実施例】

【詳細内容：マック技報 Talk_003】



【反応条件】

- ・ 温度 室温
- ・ 水素圧力 0.15MPa (ゲージ圧) ・ ・ ・ 絶対圧 0.25MPa
- ・ Pd/C 使用量 BNB : Pd = 100 : 1 (モル比)
- ・ 滞留時間 (反応時間) 1 時間

【結果】

- ・ TLC 分析 メルク社シリカゲル 60F254、UV254nm 検出 (参照：右写真)
- ・ 収率 >99% (GC-FID 内部標準法による)

※ただし、副生成物の痕跡あり。

【TLC 分析】



SM: 出発物質
 CO: SM と RM の重ね打ち
 RM: 反応混合物



マックエンジニアリング株式会社

- ・ 本社 〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島 8252-35 TEL 086-522-5276 FAX 086-522-0552
- ・ フローリアクター開発センター
 〒719-0525 岡山県浅口市鴨方町六条院中 1353 TEL0865-54-0311 FAX0865-54-0322